

主 な 生 息 域
針広混交林の多い低山地帯 主として海岸林
河川湖沼等のヨシ群落 河川湖沼、水田周辺の森林
低山帯の社寺林及び良好な針広混交林
河川湖沼など冬鳥越冬渡来地
山地～山麓地帯の高木林地帯
亜高山帯の森林地域 干潟などシギ、チドリの集団渡来地
高山帯 亜高山帯の針葉樹林 森林（高齢大径木）地帯及び岩崖等 島しょ

し得ない一般種の多い生息分布域については省略した。すなわち、昆虫については、高山性昆虫のヒメクロオサムシなどのように局限された高山帯における生息地及びその生息地が、わが国における分布限界である場合などは最も高く評価した。これに次いで、ムカシヤンマや、トワダカワゲラのように原始的な形態を有する少産種の良好な個体群の存在する生息地などを高く評価した。

度 表

特 異 性
都市周辺の堤や沼などの生息地が失われ激減している。
暖地性の種で本県での生息は北限に近い。
アゲハチョウの中では原始的な種で、生息地が局限される貴重種である。
国 蝶 分布が限られる種